

第 32 回横浜環境活動賞

児童・生徒・学生の部 応募について

スケジュール

時期	内容
令和7年6月9日(月)～令和7年7月31日(木)	募集期間(必着) ※応募書類等の受領後、受領メールを差し上げます。
応募書類提出後～令和7年10月	・横浜市による書類体裁の確認 ※空欄がある場合や記載内容等の確認のため、ご連絡をさせていただく場合がございます。 ・横浜環境活動賞審査委員会による書類審査
令和7年11月～令和8年3月頃	表彰式

<提出・問合せ先>

7月31日(木)必着

- 郵送 〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10
横浜市みどり環境局環境活動事業課 (27 階)
- Email mk-kyoiku@city.yokohama.lg.jp
※宛先やアドレスの間違いにご注意ください。
☆ 不明点があればお問合せください。(TEL 045-671-2484)

応募資格

- (1) 児童・生徒・学生の部(個人) 横浜市内に居住又は通学している方
- (2) 児童・生徒・学生の部(団体) 横浜市内に居住又は通学する児童・生徒(小・中学生)、学生(高校・大学生)を中心とする団体
- (3) 活動期間が、概ね3年以上あること(令和7年6月1日時点)
- (4) 行政からの委託事業は、審査の対象外
- (5) 過去の大賞受賞者は、応募・表彰の対象外
- (6) 授業のみで取り組む活動は審査対象外です。ただし、生徒の自主性が尊重されている取組は対象とします。

表彰の種類

- 【大賞】各部門からそれぞれ特に顕著な成績をおさめた1者 ※大賞を選出しない場合もあります。
- 【実践賞】顕著な環境活動を行っている方又は団体
- 【生物多様性特別賞】全応募者の中から生物多様性の保全・再生・創造に特に貢献している1者
- 【審査委員会特別賞】将来性や今後の活動の発展性を期待できる1者

応募にあたっての注意事項

※以下をよく読み確認の上、応募をお願いいたします。

- 応募用紙の記載内容のみで審査が行われます。
- 全ての欄に、詳細に活動内容を記載してください。
- 応募用紙に個人名・住所・電話番号等の個人情報は、一切記入しないでください。
肖像権や著作権にも十分ご注意ください。
- 横浜市の保有する情報の公開に関する条例第31条の規定により、「横浜環境活動賞審査委員会」は公開されます。その際、本応募用紙は連絡先等の個人情報を除き、傍聴者への配布資料となりますのでご了承ください。
- 応募用紙に空欄がある場合は、確認のご連絡をさせていただく場合があります。
- 応募用紙への記載だけでは表現しきれない活動・取組に関しては、補足資料を添付してください。(A4サイズ、10ページ以内)
- 応募書類は返却しません。ご了承ください。
- 提出いただいた応募書類・補足資料は、活動内容紹介のため、ホームページ上に公開させていただく場合があります。その際は、横浜市からご連絡いたします。
- 新型コロナウィルス感染症拡大により活動を休止していた期間がある場合は、その休止期間を除き、3年以上の活動実績について審査の対象となります。
- 提出後の応募書類は、修正できません。
- 「1 応募者概要」の 生物多様性に関する取組 の欄は、「生物多様性特別賞」の選考の参考とします。以下の事例を参考に、行っている取組をご記入ください。

【 事例 】

- ・ 環境学習、自然観察会などにより、虫や植物など生き物のつながりについての理解を深めた
- ・ 川や海岸のごみ拾いを行い、そこに生息する動植物の生息環境を改善した など

◆応募に必要な書類は、次のとおりです。チェック欄を御記入ください。

チェック欄には、書類ごとにページ数を記入してください。

書類名	チェック欄	備考
1 応募用紙<必須：様式あり>	8 ページ	様式の変更不可 各記入欄の大きさの変更や削除、ページの追加等 は行わないでください。文字の大きさは、10.5pt 以上 で作成してください。
2 補足資料（写真等） ※1	ページ	A4サイズ 10 ページ以内 内容が分かるように、説明文を記入してください。
3 前回受賞からの発展内容 ※2 <u>過去に実践賞を受賞し、再応募する方のみ</u>	ページ	A4サイズ 1 ページ以内
4 団体（クラブ等）の規則・会則等	ページ	団体は必須
5 役員名簿	ページ	
6. 応募対象の活動に係る収支が分かる書類（前年度分）	ページ	

※1：応募用紙の記載内容の補足資料（写真等）があれば、添付してください（コピー可）。

※2：過去の実践賞受賞者は、前回の受賞内容から何が発展したのか、A4サイズ1ページ以内にまとめた資料も提出してください。

【 応募者連絡先 】

所在地 (個人の方は、住所)	〒 _____	
担当者氏名(ふりがな)		
担当者連絡先 (日中に連絡がとれるもの)	【 TEL 】	【 FAX 】
	【 E-mail 】	

★ アンケート 本賞の募集について、どこで知りましたか。(複数回答可)

- ☐ ちらし(入手場所: _____)
 ☐ 知人からの紹介
 ☐ 横浜市ホームページ
 ☐ その他(具体的に: _____)

(参考) チェックリスト

審査基準に記載されている内容が応募用紙に記入されているか確認するためのチェックリストです。

本チェックリストは、審査の対象外です。ご自由にお使いください。

評価項目	評価の視点	チェック欄
(1) 環境保全・再生・創造への寄与度	活動の内容が、どれほど横浜の環境に好影響を与えているか。横浜の環境の保全・再生・創造に効果があるか。	
(2) 活動の継続性	①過去の実績 - 活動期間が、おおむね3年以上であるか。 - 月1回程度定期的に、または、夏休みなど集中的に活動が行われているか。 ②将来性 - 活動が将来にわたり継続する見込みがあるか。 - 学校や地域、OB・OG等によりサポートされているか。	
(3) 学内・地域への貢献度	①学内等への貢献度 イベント開催、成果発表等により他の児童・生徒・学生や家庭に活動の輪が広がっているか。	
	②地域への貢献度 - 地域の活動を進め、地域住民や他団体・組織等の参加や連携を深めているか。 - 他の活動グループとの交流を進めているか。	
(4) 活動の特色	①自主性、独自性 - 児童・生徒・学生が主体となって活動が行われているか。 - 横浜において新たな視点からの活動であるか。また、幅広い視野を持って活動を行っているか。 ※全国的に実施例があっても、横浜において新たな活動であった場合には評価対象とする。また、活動が幅広い分野に影響を及ぼすものについても評価対象とする。	
	②活動の成果、模範性 活動の成果が具体的に認められるか。また、他の模範となり、多くの人が取り組みやすい活動であるか。	

【応募用紙】

★記載内容のみで審査が行われます。記入漏れがある場合は、審査に影響があります。

1 応募者概要

氏 名または 団体名	ふりがな：		
代表者の 役職・氏名 (団体の場合)	ふりがな： (役職) (氏名)	活動にかかわる 児童・生徒・学 生数	(令和7年 月現在) 名
ホームページ アドレス		活動開始年月	昭和・平成・令和 年 月
活動分野 (複数選択可)	1 川・海・水 2 緑・樹林 3 農業 4 3R 5 環境教育・学習 6 生物多様性 7 地球温暖化対策 8 その他 ()		
環境に関する 主な活動内容 (箇条書きで記入。 P4で詳しく記載 します。)	(例) □□の美化・清掃活動、〇〇の生き物調査、植樹活動、△△の環境教育、食品ロ ス削減、地産地消 など		
	・		
	・		
	・		
	・		
生物多様性に 関する取組 (生物多様性特別 賞の選考の参考と します)	※取組の中で、生物多様性に関するものを記入してください。活動内容及び成果も詳細に記入し てください。 (冒頭の「応募にあたっての注意事項」に、「生物多様性特別賞について」の記載例があります。)		
活動範囲 (複数選択可)	1 学校内 2 学校外 3 その他 ()		
過去に受けた表彰 および受賞年度	(例) □□賞 (令和○年度)		

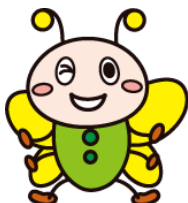
↓以下、個人情報(個人名、住所電話番号等を記載しないでください。↓

2 団体の発足経緯、活動を始めたきっかけ

※立ち上げた主体、どのようにして活動に携わる人が増えてきたのか等も合わせ、具体的に記入してください。

※個人の方は、活動を始めたきっかけについて記入してください。

【審査基準(4)活動の特色①独自性 5点】等



周囲や地域等をどのように巻き込み、団体発足や活動開始をしたのか
詳しく書かれているといいね！

3 活動の目的やねらい



活動をする上で、課題と感じていることや背景も書かれているといいね！
活動が始めてから、目的やねらいが変化してきた場合は、
その経緯も詳しく記入しよう！

4 直近3年間の主な活動

- ※ 「1 応募者概要」の「環境に関する主な活動内容」について、直近3年間の主な活動内容を記入してください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大により活動を休止していた期間がある場合は、その休止期間を除いた3年間の活動内容を記入してください。その際、文頭に年度を明記してください。
- ※ 令和7年度の欄には、今後の活動予定も含めて記入してください。

令和5年度	
令和6年度	
令和7年度	

【審査基準(1)環境保全・再生・創造への寄与度 5点、(2)活動の継続性①過去の実績 5点、(4)活動の特色②活動の成果、模範性 5点】等



名称（イベント・発行物など）や数字（参加人数・発行部数など）を具体的に書いてあると活動内容が分かりやすい！
継続して活動が行われているかもポイント。空欄がないように！

5 関わりのある地域団体等

対象	団体・組織の名称	内 容
生徒、教員、 保護者		
自治会 ・町内会		
学外団体		
企業等		
行政		(行政の補助事業の場合は、補助金交付の部署名・補助金名称を記載)
その他、環 境以外の分 野		

【審査基準(3)学内・地域への貢献度①学内等への貢献度 5点、②地域への貢献度 5点】等



具体的な活動等の名称や時期も書かれていると分かりやすい！

6 活動の成果

※活動の目的・ねらいに対する成果を記入してください。

※よりよい活動となるために、これまで改善したこと等を理由も含めて記入してください。

※中学生以下の団体は、児童・生徒が主体性を持って活動している取組（発案含む）についても具体的に記入してください。

【審査基準(1)環境保全・再生・創造への寄与度 5点、(4)活動の特色①自主性、独自性 5点、②活動の成果、模範性 5点】等



この活動が横浜のどんなところにいい影響を与えているか記入しよう！
この取組の成果がどんな風に横浜の環境の保全・再生・創造に効果があると考えているか具体的に書かれているといいね。

7 今後の活動方針

※次年度以降の目標や、活動継続のために取組んでいることも含めて具体的に記入してください。

※「審査委員会特別賞」（将来性や今後の活動の発展性を期待できる者を表彰）の選考の参考とします。

【審査基準(2)活動の継続性②将来性 5点】等



今後の発展性や運営体制の継続性がポイント！
これからの具体的な方針や計画を記入しよう！

8 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

【例】

- 最も注目してもらい・評価してもらいたい取組
- 一番成果があがっていると思う取組
- 他の団体と異なる自分たちの強み・独自性
- 取組の過程で、どのような努力・苦労があったか など